

「北見農業試験場公開デー2013」を開催しました

ご来場ありがとうございました

北見農業試験場では、試験場の業務やオホーツク農業について地域の皆様に広くご紹介することを目的として、公開デーを実施しています。11回目となる本年は8月8日（木）に開催し、昨年を上回る297名（うち子供72名）の方々にご来場いただきました。お越しいただいた皆様に心より感謝申し上げます。



ほ場見学バスツアーでは、作物の品種改良や栽培試験について職員の説明を受けながら、牧草（チモシー）、馬鈴しょ、春まき小麦、てんさいの試験ほ場などを見ていただきました。植物防疫のため車中からの見学となりましたが、試験内容について多くのご質問をいただきました。



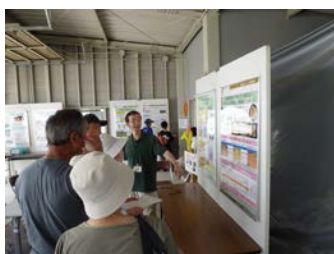
各イベント会場には農業に関するクイズをかね、これに答えながら場内を一回りするクイズラリーを行いました。挑戦いただいた方々には、景品としてYES!cleanのPRグッズや農試産の馬鈴しょ、たまねぎをお持ち帰りいただきました。

畑で働く農業機械展では、トラクタなど一般的な農業機械のほか、試験専用の特殊な播種機や収穫機もご覧いただきました。迫力満点の機械に、子供達は興味津々の様子でした。



大人気の試食コーナーでは、北見農試が開発した品種を使って、ばれいしょ「オホーツクチップ」のポテトチップスと「ゆきつぶら」のふかしいも、小麦「はるきらり」のバターロール、たまねぎ「収太郎」のオニオンフライといった、公開デーならではのオリジナルメニューを堪能していただきました。

また、同会場では、北見農試が育成した品種の特性をまとめたパネルや実物を展示し、担当研究員に質問される方も多数いらっしゃいました。



畑作園芸相談コーナーでは、病虫害防除や栽培法に関する相談のほか、栽培技術を中心とした研究成果とともに、顕微鏡や虫の標本など実物の展示を行いました。



前庭のおもしろ体験コーナーでは、スーパーボールすくい、てんさいの甘さ体感、カメと遊ぶ企画の他、新しい試みとして、土を使って絵を描くコーナーを設け、幼稚園・小学生と保護者の方々に楽しんでいただきました。



昨年からはまった、訓子府町内の農業者グループ「ファーマーズマーケット夢ミール」による地場産野菜や加工品の直売コーナーは、終了前にほとんど売り切れるなど、大変盛況でした。



アンケートでは、多くの方から「来て良かった」とご回答いただき、試験場への期待やご声援をたくさん頂戴しました。研究の推進はもちろんです。さらに多くの方々に農業と試験場の仕事を知っていただけるよう、広報活動に努力して参ります。

ご来場いただき、誠にありがとうございました。来年も是非ご期待ください。